本郷支所だより12月号

本郷地域の人口・世帯数		
令和６年11月１日現在		
人口	646	人
世帯数	435	世帯

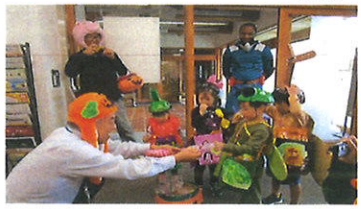
令和６年　12月　１日　発行
岩国市美和総合支所　本郷支所
地域振興班　Tel７５－２３１１
Fax７５－２３６６

秋を堪能！本郷ふるさとフェスタ

10月27日（日）、本郷高齢者きらめき交流プラザで本郷ふるさとフェスタが開催されました。
ステージでは本郷小中学校の児童生徒による合唱の他、本郷地域内外で活躍されている、フラダンスや神楽舞など盛りだくさんの演目が披露され、会場からは惜しみない拍手が送られていました。
また、グラウンドではたくさんの出店やバザーが並び、多くの人が買い物を楽しんでいました。
寿司やうどん、おでんなど食事も豊富に揃っており、来場者は美味しそうに舌鼓を打っていました。
会場内は活気に溢れ、楽しい秋の一日を過ごしていました。

お菓子をくれないと いたずらしちゃうよ♪

10月31日（木）、ほんごう保育園の園児と保育士、国際交流支援員が、昆虫や果物、戦隊ヒーローなど思い思いの衣装を身に着け、本郷支所にいらっしゃいました。
園児たちはきらきらとした目で「おはようございます！」と挨拶をし、保育士の「せーの！」の合図で「トリックオアトリート！（お菓子をくれないといたずらするよ）」と元気な声で呼び掛けていました。
本郷支所長から園児一人ひとりにお菓子を配られると、はにかみながらうれしそうに「ありがとうございます」と最高の笑顔でお礼を伝えていました。
束の間でしたが支所内はハロウィンの愉快な雰囲気に包まれ、和やかな時間が流れていました。



本郷町生涯学習推進講演会

11月８日（金）、本郷小中学校合同体育館で本郷小中学生と地域住民を対象に「共生社会と科学技術の関わりについて」をテーマに徳山工業高等専門学校准教授　三浦靖一郎氏に講演していただきました。

「障害者の障害を技術でサポートすることにより、共生社会の実現を目指す」それは、将来的には義足の陸上選手が健常者の陸上選手の記録を超えると考えられているそうです。多様性に対応した障害者と健常者の心と心をつなぐテクノロジーについて詳しく、お話ししていただきました。

また、全国高専ロボット全国大会で最高賞を受賞した紙飛行機ロボットのデモンストレーションが行われました。スイッチを押すと勢いよく紙飛行機が発射されるしくみで中学生はロボットに興味津々で小学生は発射された紙飛行機をキャッチしようと駆け回っていました。

美味しくな～れ！お味噌作り

11月21日（木）、本郷ふるさと交流館で株式会社シマヤ　原田大介氏を講師にお招きし「本郷かんば塾　味噌作り教室」が開催されました。

味噌の歴史は1700年前の弥生時代には今の味噌の元となるものが既に作られていたそうです。

また、江戸時代に「医者に金を払うより味噌屋へ払え」という有名なことわざもあり、味噌を食せば健康に過ごせると当時から味噌は身体に良いものとされていたようです。

講話の後、参加者は予め用意された塩、麦こうじ、つぶした大豆をムラがなくなるまで混ぜ合わせ、空気をしっかり抜きながらボール状に丸め、ビニール袋に隙間がないように押し込んでいき、最後は空気が入らないように密封していました。

24℃で２か月半から３か月かけて発酵させれば、美味しい味噌の出来上がりです。

出来上がりが楽しみですね！

張り切っていきましょ！ボッチャ大会

11月12日（火）、本郷ふるさと交流館において、ほんごう維新クラブ主催の「本郷地区親睦ボッチャ大会」が開催されました。

参加者は笑いの絶えない中にも時折、真剣な表情で競技に取り組んでおり、日頃の練習の成果が表れていたようです。

閉会式では結果発表があり、それぞれのチームが呼ばれる度に拍手や歓声が上がっていました。

クリーンホームからのお知らせ

年末のし尿収集の依頼は１２月１５日（日）までに電話予約をしてください。

１２月２７日（金）までに収集する予定です。

その後の予約分については、可能な限り努力しますが、収集できない場合もありますので、早めの予約をお願いします。

年末年始休業日
令和6年12月28日～令和7年1月5日

連絡先　(有)クリーンホーム
電話　0827－76－0063

１２月の主な行事予定

開催月日		時間	行事名	場所
12月 3日	（火）	10:00～	本郷かんば塾「クリスマスリースを作ろう」	本郷ふるさと交流館
12月10日	（火）	9:30～	人権相談	本郷ふるさと交流館
12月18日	（水）	15:30～	子供体験教室「おはなしの広場」	ほんごう保育園
12月28日	（土）	20:00～	消防団年末特別夜警	本郷町地内